「２０２３　くるまの点検フェア」開催しました

自動車点検整備推進運動強化月間中である９月３０日（土）１０月１日（日）の二日間、福島県自動車適正使用推進協議会では、自動車ユーザーへの点検整備の必要性のＰＲと子供たちに自動車に興味をもってもらうためのイベントとして、福島県郡山市で開催された「ＫＦＢまつり」に「くるまの点検フェア」のブースを出展しました。

「くるまの点検フェア」では子供たちに自動車に興味を持ってもらうことを目的に、輪ゴムで動くプルバックカーを作成できるブースも出展しました。

多くの子供たちがプルバックカーを作成し、完成したプルバックカーを走らせることが出来るコースも設置したため、自分で作成したプルバックカーが走ると大喜びして楽しんでいました。

また、缶バッチを作成するブースでは、ダイヤルステッカーの中心に自分の顔写真がプリントされるとあり、子供から大人まで大好評となりました。

ＪＡＦ福島支部様にご協力いただいた「こども免許証コーナー」では、自分の顔写真入りの免許証が出来るとあって、子供たちやその保護者からとても人気があり順番待ちの列が出来る盛況ぶりでした。

また「自動車の点検整備に関するアンケート」では、自動車ユーザーの意識と自動車点検整備推進運動に関する意識を把握するためアンケートを実施しました。アンケート回答者には、点検整備推進運動ＰＲチラシの入った粗品とガラポンによる「はずれ無し」の抽選による景品プレゼントにより、多くの方にご協力を頂きました。

今年のＫＦＢまつりの会場では、様々なイベントが行われていたため、私どものブース前は大変多くの来場者が往来しており、大勢の方が「くるまの点検フェア」に参加していただけたと思っております。

今後も、様々なイベントなどを通じて点検・整備の重要性を周知するとともに、多くの方に自動車に興味をもっていただけるよう取り組んで行きたいと思います。